

# 活性化事業の実施状況

## 1. 景観による街並み整備



七日町通りをはじめ、野口英世青春通り等では、地域の今なお古く味わいのある建物を活かして、城下町らしい特色のある町並み再生により、活気あるまちづくりを進めています。

中心市街地内では8地区において、それぞれの町並み協定を結び、そのまちづくりのテーマに沿って建築物を修景したり、自然の素材を用いた看板を設置したり、店先に植物を植えたりしています。

- 事業主体：各地区景観協定、町並み協定地区、まちづくり団体等
- 事業期間：平成8年度～
- 支援施策：景観条例にもとづく助成 等

## 2. 七日町テナントミックス事業



施設名称：アイバッセ

七日町のまちづくりのコンセプトである「大正浪漫調」に基づき、旧医院空ビルの外観を整備し、通りに不足する業種・業態として骨董やそば店などのテナントを配置し、まちなか観光を推進しています。

- 事業主体：株式会社まちづくり会津
- 事業期間：平成13年度
- 総事業費：71,110千円
- 支援施策：商店街リノベーション事業

## 3. 七日町ローマン小路整備事業



七日町のまちづくりのコンセプトである「大正浪漫調」を主眼としたヨーロッパの路地裏を思わせる心安らく空間として“非日常的な景観形成”により、まちなか観光の地としての魅力を高め、交流人口の増加による通り全体の活性化を目指しています。

- 事業主体：会津若松市
- 事業期間：平成13年度
- 総事業費：11,140千円

#### 4. あいづ大町第三地区優良建築物等整備事業



施設名称：ペルアス大町

閉店・撤退した総合物販店舗の跡地を有効活用することにより、商店街の連続性を維持した“賑わい空間創出”減少傾向にある“定住人口の増加”を目的として商業住宅複合施設を整備し、商店街の活性化及び中心市街地の活性化を目指しています。

- 事業主体：あいづ大町開発株式会社
- 事業期間：平成 14 年度～15 年度
- 総事業費：1,127,000 千円
- 施設概要：地上 8 階／地下 1 階
- 鉄骨鉄筋コンクリート造  
1 階：店舗 2～8 階：分譲住宅 38 戸

#### 5. 野口英世青春広場整備事業



中心市街地に不足する“賑わい創出のための広場”を整備し、買物客等の利便性の向上や来街の新たな機会を提供するとともに、広場を活用した個店の魅力向上と商店街活性化のための取り組みを促し、中心市街地の活性化を図ることを目指しています。

- 事業主体：株式会社まちづくり会津
- 事業期間：平成 16 年度
- 総事業費：70,000 千円

#### 6. 会津ブランド館



「大正浪漫」をコンセプトに空き倉庫を改装した建物で、緑を基調としたレトロな洋館風の造りとなっています。1階は、会津地方の17市町村が連携した“会津ブランド認定品”や“地域産品”、安全で安心な食品などの展示・販売スペースとなっており、大正浪漫をイメージしたカフェも併設しています。

- 事業主体：七日町まちなみ協議会
- 事業期間：平成 16 年度
- 総事業費：16,000 千円
- 支援施策：地域づくりサポート事業  
景観条例にもとづく助成

## 7. あいづふるさと市町村圏アンテナショップ「駅Cafe」

「駅カフェ」はJR七日町駅を改修してオープンした会津地方17市町村のアンテナショップです。会津地域の人やものの交流と情報発信を目的に、「いいもの」「うまいもの」を展示販売する場として開設されました。駅の機能と一体となっていることで、カフェを併設し、観光客や列車待ちの人々の休憩施設として、また、街なか観光の交流スポットとしての賑わい拠点を担っています



- 事業主体：七日町まちなみ協議会
- 事業期間：平成14年度
- 総事業費：18,000千円
- 支援施策：地域づくりサポート事業  
景観条例にもとづく助成  
中小企業振興条例に基づく補助

## 8. 会州一蔵

街なかの貴重な資源である「歴史的景観指定建造物」の保存・利活用の一つとして、街なかに不足する“ちょっと気軽に休める場”として軽飲食を提供し、

- ・ 地域住民や憩いの場、交流の場
- ・ 買物客や観光客の休憩の場や情報発信の場
- ・ 高齢者や学生、多様な世代との交流の場

を整備することにより、多様な世代の交流が生まれ、イベントとの相乗効果や隣接する商業施設との連携により、更なる集客による賑わいの拠点を担っています。

[機能] 観光物産販売・喫茶・菓子ギャラリー  
調理実習室・会議室



- 事業主体：株式会社まちづくり会津
- 事業期間：平成18年度
- 総事業費：56,000千円
- 支援施策：県商店街活性化事業

## 9. 戦略的中心市街地賑わい再生事業

平成22年2月に閉店した百貨店(中合会津店)対策として、入居していたテナントを中心商店街の空店舗を活用して誘致する「まちなかテナントミックス事業」と、賑わいのモール化を実現するため、既存店ファサードを修景し、商業環境の整備を図りました。併せて交流機能を持つ施設や飲食店を誘致し、商業機能・交流機能の回復を図りました。

- まちなかテナントミックス事業：16店舗
- ファサード事業：17店舗

- 事業主体：株式会社まちづくり会津  
神明通り商店街振興組合  
大町四ツ角中央商店街振興組合
- 事業期間：平成21年度
- 総事業費：約145,000千円
- 支援施策：市(地域活性化・経済危機対策臨時交付金)  
経済産業省(中小商業活性化支援補助金)



改修前



改修後